

平成 30 年度 第 2 回横浜市医療安全推進協議会 次第

日 時 平成 30 年 9 月 25 日 (火) 午後 6 時～

場 所 関内駅前第二ビル 3 階 保健所会議室

1 開会

2 あいさつ

3 議題

- (1) 平成 30 年度医療安全相談窓口への相談について
 - ア 実績報告 (4 月～7 月)
 - イ 事例検討
- (2) 平成 29 年度からの医療安全課臨時対応について
- (3) 平成 30 年度医療安全研修会について
- (4) 平成 30 年度その他の取組について
- (5) その他

配付資料

- [資料 1] 平成 30 年度医療安全相談窓口の相談実績
(平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 7 月 31 日)
- [資料 2 - 1] 平成 30 年度第 1 回医療安全研修会実施結果について
- [資料 2 - 2] 平成 30 年度第 2 回医療安全研修会について
- [資料 2 - 3] 平成 30 年度第 3 回医療安全研修会について
- [資料 3] 平成 30 年度その他の取組について

平成30年度 横浜市医療安全推進協議会委員名簿

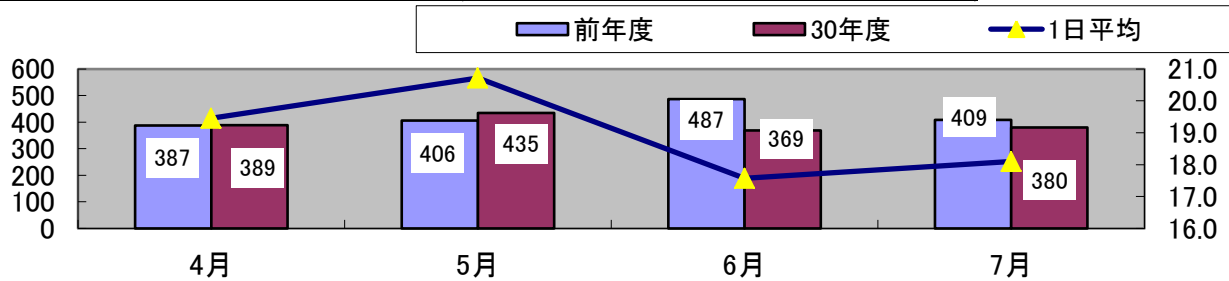
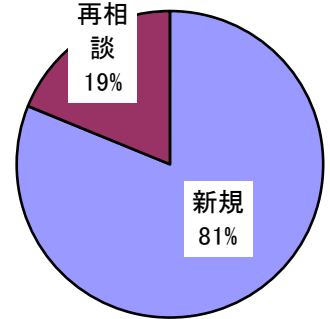
		団体名	役職	氏名
関係団体 各1名	会長	横浜市医師会	常任理事	ネガミ シゲハル 根上 茂治
	副会長	横浜市歯科医師会	委員	タツ シゲキ 高津 茂樹
	委員	横浜市薬剤師会	副会長	アベ マサタカ 阿部 正隆
	委員	横浜市病院協会	常任理事	ヨシダ カツアキ 吉田 勝明
	委員	神奈川県看護協会	委員	サタケ ミユキ 佐竹 みゆき
学識者 2名	委員	神奈川県弁護士会	弁護士	セキモリ マキコ 関守 麻紀子
	委員	一般社団マイイン フォームド・コンセン ト	理事長	サエキ ハルコ 佐伯 晴子
市民 1名	委員	泉区保健活動推進員会	会長	フセキ イトコ 武関 いと子

横浜市医療安全相談窓口相談実績【全体】
平成30年4月1日～平成30年7月31日

【資料1】

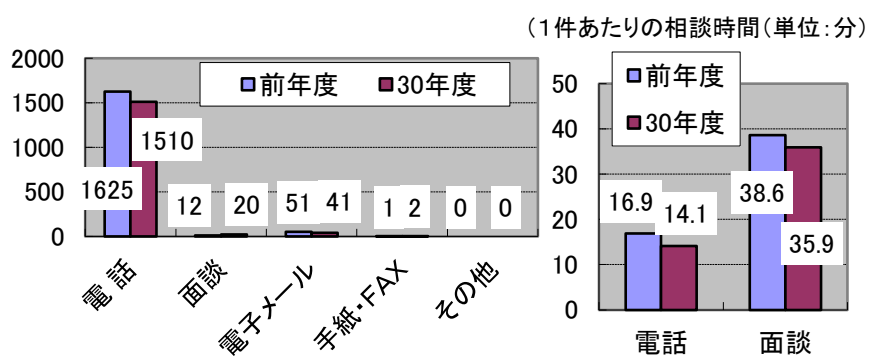
1 月別相談件数

月	30年度件数	新規	再相談	相談日数	1日平均	前年度件数
4月	389	305	84	20	19.5	387
5月	435	351	84	21	20.7	406
6月	369	305	64	21	17.6	487
7月	380	316	64	21	18.1	409
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
1月						
2月						
3月						
計	1573	1277	296	83	19.0	1689



2 相談手段別件数

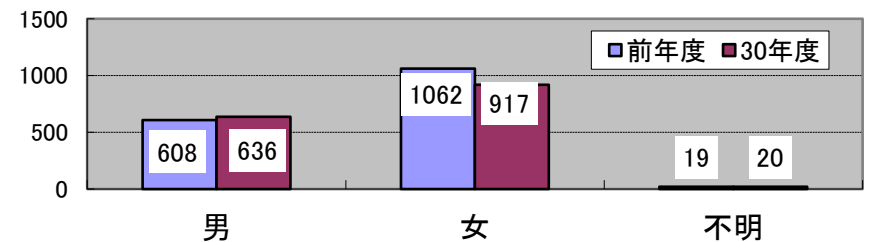
相談手段	件数	構成比
電話	1510	96.0%
面談	20	1.3%
電子メール	41	2.6%
手紙・FAX	2	0.1%
その他	0	0.0%
計	1573	100.0%



3 相談者の内訳

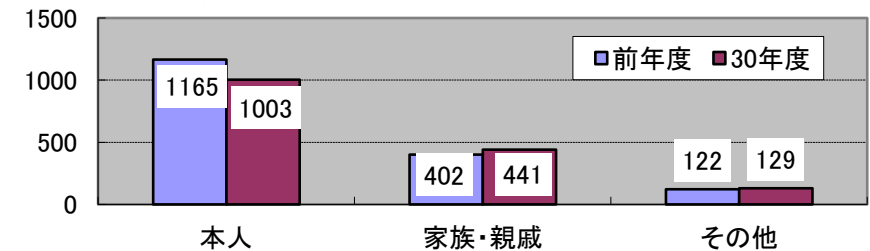
①性別

性別	件数	構成比
男	636	40.4%
女	917	58.3%
不明(メール等)	20	1.3%
計	1573	100.0%



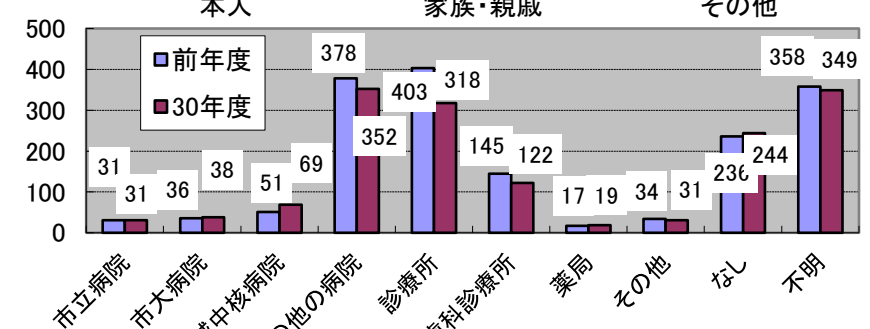
②患者との関係

関係	件数	構成比
本人	1003	63.8%
家族・親戚	441	28.0%
その他	129	8.2%
計	1573	100.0%



4 対象機関

機関	件数	構成比
市立病院	31	2.0%
市大病院	38	2.4%
地域中核病院	69	4.4%
その他の病院	352	22.4%
診療所	318	20.2%
歯科診療所	122	7.8%
薬局	19	1.2%
その他	31	2.0%
なし	244	15.5%
不明(※)	349	22.2%
計	1573	100.0%

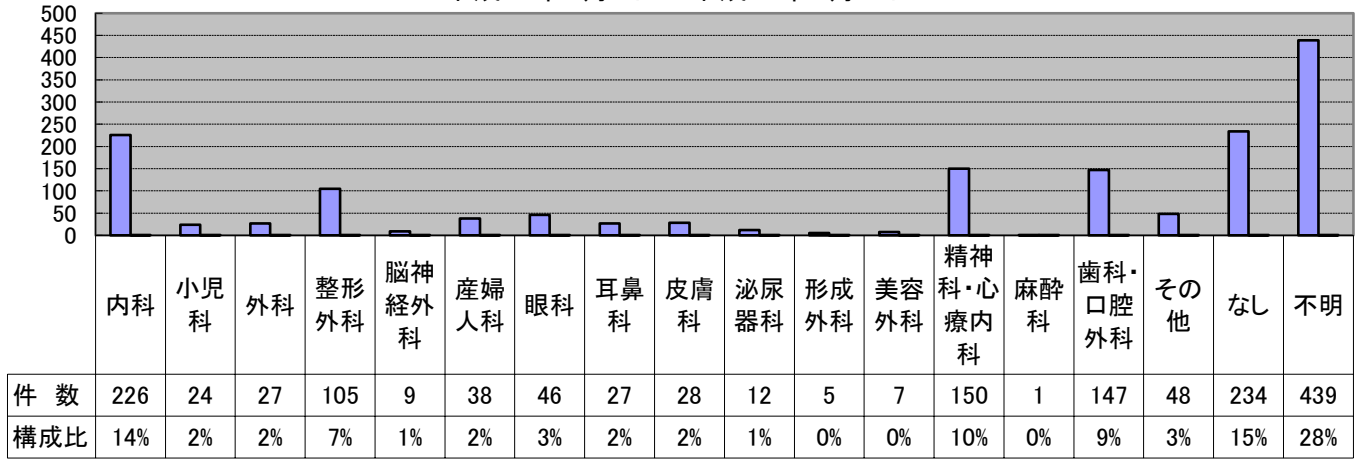


※医療機関の分類不詳

5 主な診療科目

横浜市医療安全相談窓口相談実績【全体】
平成30年4月1日～平成30年7月31日

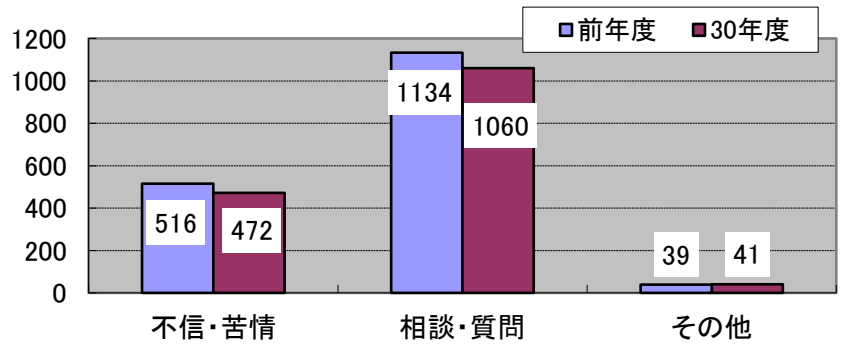
【資料1】



6 相談の内訳

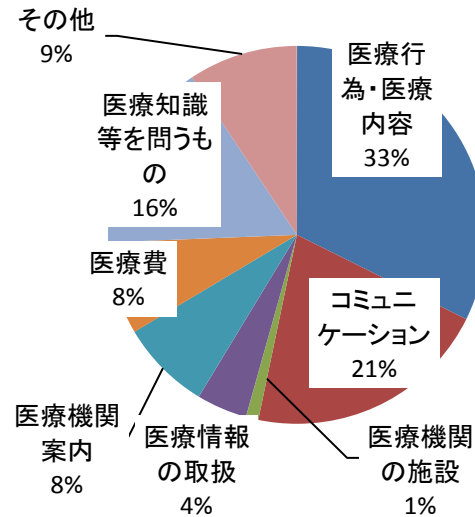
①種別

	件数	構成比
不信・苦情	472	30.0%
相談・質問	1060	67.4%
その他	41	2.6%
計	1573	100.0%



②内容

	件数	構成比
医療行為・医療内容	509	32.4%
コミュニケーション	329	20.9%
医療機関の施設	17	1.1%
医療情報の取扱	68	4.3%
医療機関案内	122	7.8%
医療費	125	7.9%
医療知識等を問うもの	256	16.3%
その他	147	9.3%
計	1573	100.0%



7 処理経過

	件数	構成比
問題点の整理、情報提供	1078	68.5%
他課や関係機関紹介	372	23.6%
対象施設等への連絡	51	3.2%
立入検査担当部署へ連絡	23	1.5%
その他(中断など)	49	3.1%
計	1573	100.0%

8 どこで知ったか

	件数
県(医療安全センター含む)	10
その他行政(国、他都市)	16
医療機関	25
消費生活センター	23
その他関係機関(医師会等)	31
インターネット	26
パンフ、市刊行物	12
マスコミ、その他	42
交換台、コールセンター	53
区役所等市他部署	92
不明	1243
計	1573

【その他関係機関】
各医師会・神奈川県歯科医師会・薬剤師会・警察 等

【パンフ、市刊行物】
暮らしのガイド・区報 等

【その他】
104・タウンページ・NPO 等

9 相談内容の詳細分類

	内容	件数	構成比
医療行為・医療内容	医療行為・医療内容	344	21.9%
	医療過誤を疑っている	74	4.7%
	転院・退院・処遇改善(精)	64	4.1%
	医療法関連法規	27	1.7%
コミュニケーション	説明に関すること	78	5.0%
	接遇:医師	91	5.8%
	接遇:歯科医師	2	0.1%
	接遇:看護師	20	1.3%
	接遇:薬剤師	2	0.1%
	接遇:その他職員	42	2.7%
	その他:コミュニケーションに関すること	94	6.0%
医療機関の施設	衛生環境	8	0.5%
	その他医療機関の施設に関すること	9	0.6%
医療情報の取扱	カルテ開示	7	0.4%
	セカンドオピニオン	2	0.1%
	広告	2	0.1%
	個人情報・プライバシー	13	0.8%
	診断書等文書に関すること	41	2.6%
	その他医療情報の取扱に関すること	3	0.2%
医療機関案内	医療機関の紹介案内	122	7.8%
医療費	診療報酬等	69	4.4%
	保険外併用療養費	20	1.3%
	自費診療	18	1.1%
	医療費に関するその他	18	1.1%
医療知識等を問うもの	健康や病気に関すること	162	10.3%
	薬(品)に関すること	47	3.0%
	制度について尋ねるもの	28	1.8%
	その他の医療知識等を問うもの	19	1.2%
その他	その他	111	7.1%
	医療機関からの相談	14	0.9%
	関係機関等からの相談	22	1.4%
	計	1573	100.0%

【医療行為・医療内容】

- ・治療・看護等の内容や技術に関して。
- ・自分の望む治療方針ではない。
- ・医療過誤の疑い。
- ・医療事故があったのに説明がない。
- ・転院の説明に納得がいけない。
- ・精神保健福祉法関連の退院請求
- ・医師不在・無資格診療など医療法関連法規に関するもの。

【コミュニケーション】

- ・医療用語についての解説が不十分・説明がない。医師の説明がわかりにくい。
- ・医師に聞きにくい。
- ・職員の基本的マナーに関する事。横柄・態度が悪い・威圧的な言動があったなど。

【医療機関の施設】

- ・ごみの分別に問題がある。廃棄物の処理管理。洋式トイレがない。設備が古いなど。

【医療情報の取扱】

- ・カルテ開示拒否・開示の求め方がわからない。
- ・セカンドオピニオンを求めたが断られた。
- ・広告内容が不適切。
- ・守秘義務違反がある。
- ・診断書等の記載内容に納得がいけない。
- ・紹介状を書いてくれない。
- ・入院の同意書を書いてくれる人がいない。

【医療機関案内】

- ・近くの〇〇科を教えてほしい。
- ・今の医療機関に納得がいけないので他の医療機関を紹介してほしい。

【医療費】

- ・診療報酬制度に関する苦情・相談。あはき・柔整など、療養費に関する相談。
- ・差額ベッド代・アメニティ料金関連の苦情。自費診療についての相談。

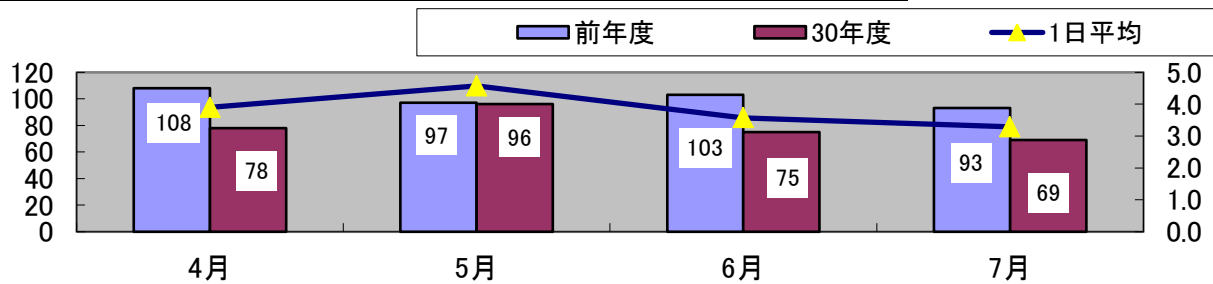
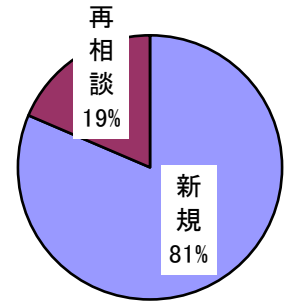
【医療知識を問うもの】

- ・健康相談・特定疾患等手続きについて。薬の効能について。
- ・医療・介護・福祉の制度や手続きを問うもの。何科を受診すべきか問うものなど。

全体のうち、対象機関「診療所」で抽出した件数の統計です。

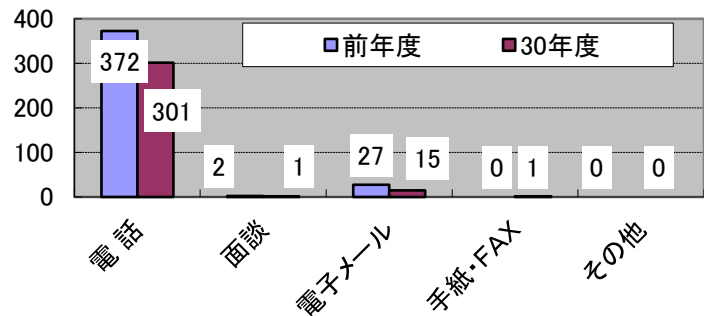
1 月別相談件数

月	30年度件数	新規	再相談	相談日数	1日平均	前年度件数
4月	78	60	18	20	3.9	108
5月	96	75	21	21	4.6	97
6月	75	63	12	21	3.6	103
7月	69	61	8	21	3.3	93
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
1月						
2月						
3月						
計	318	259	59	83	3.8	401



2 相談手段別件数

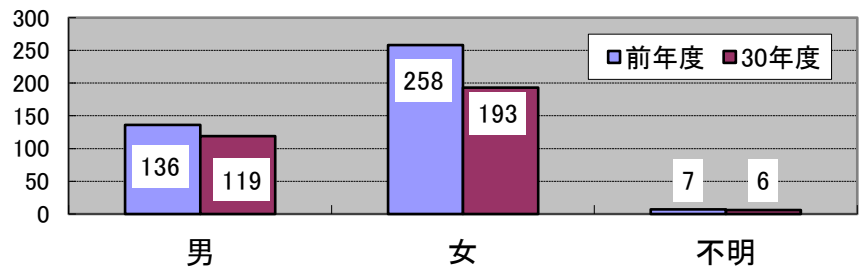
相談手段	件数	構成比
電話	301	94.7%
面談	1	0.3%
電子メール	15	4.7%
手紙・FAX	1	0.3%
その他	0	0.0%
計	318	100.0%



3 相談者の内訳

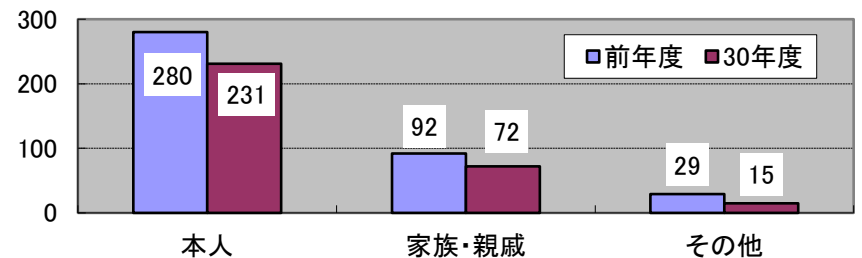
①性別

性別	件数	構成比
男	119	37.4%
女	193	60.7%
不明(Eメール等)	6	1.9%
計	318	100.0%



②患者との関係

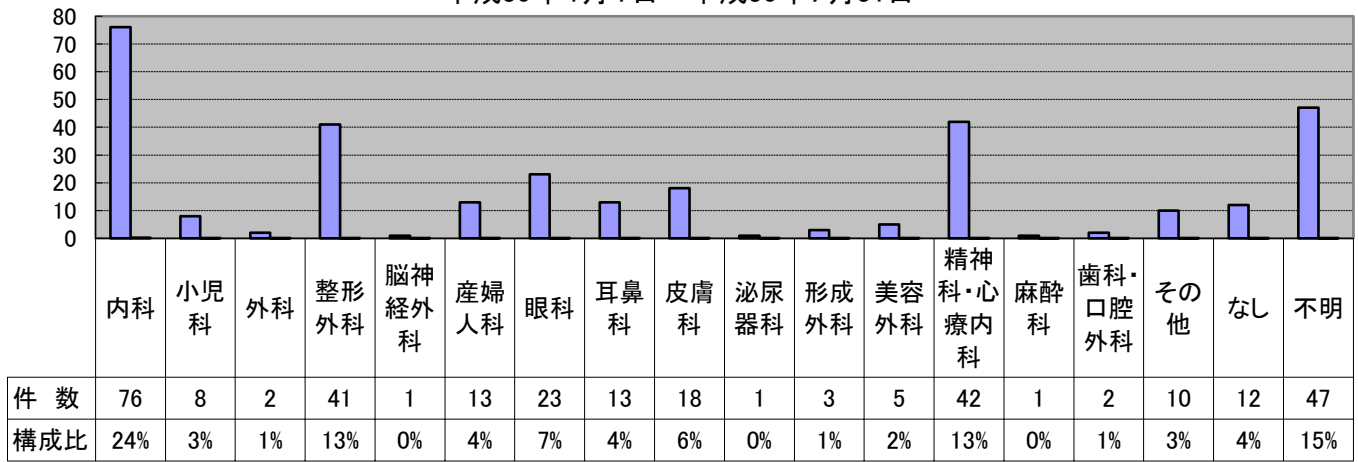
患者との関係	件数	構成比
本人	231	72.6%
家族・親戚	72	22.6%
その他	15	4.7%
計	318	100.0%



5 主な診療科目

横浜市医療安全相談窓口相談実績【医科診療所】
平成30年4月1日～平成30年7月31日

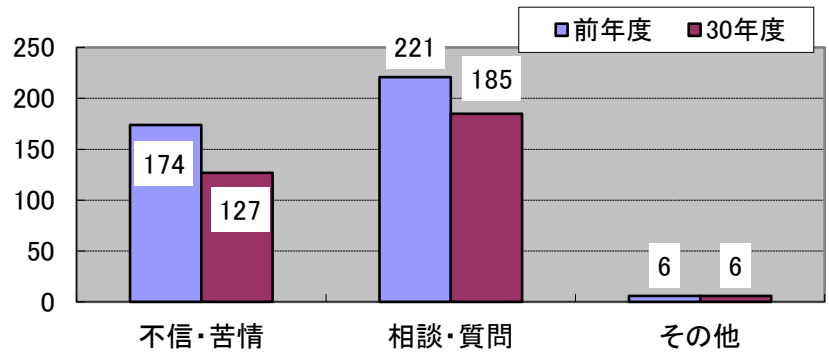
【資料1】



6 相談の内訳

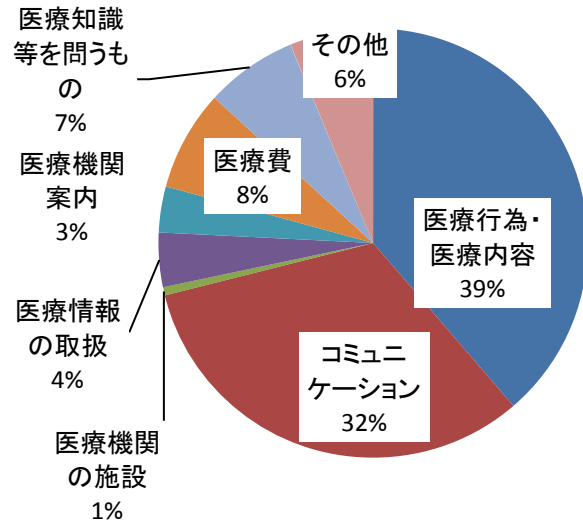
①種別

	件数	構成比
不信・苦情	127	39.9%
相談・質問	185	58.2%
その他	6	1.9%
計	318	100.0%



②内容

	件数	構成比
医療行為・医療内容	123	38.7%
コミュニケーション	103	32.4%
医療機関の施設	2	0.6%
医療情報の取扱	13	4.1%
医療機関案内	11	3.5%
医療費	24	7.5%
医療知識等を問うもの	22	6.9%
その他	20	6.3%
計	318	100.0%



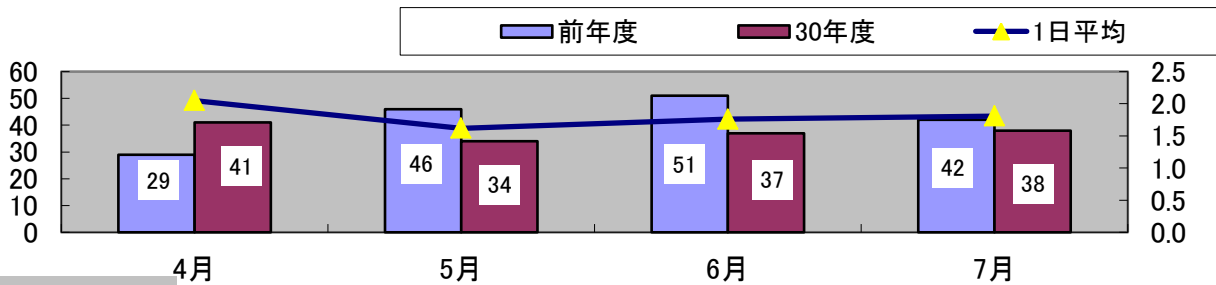
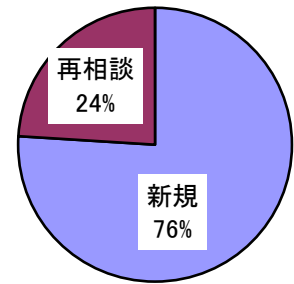
7 処理経過

	件数	構成比
問題点の整理、情報提供	226	71.1%
他課や関係機関紹介	55	17.3%
対象施設等への連絡	19	6.0%
立入検査担当部署へ連絡	7	2.2%
その他(中断など)	11	3.5%
計	318	100.0%

1 月別相談件数

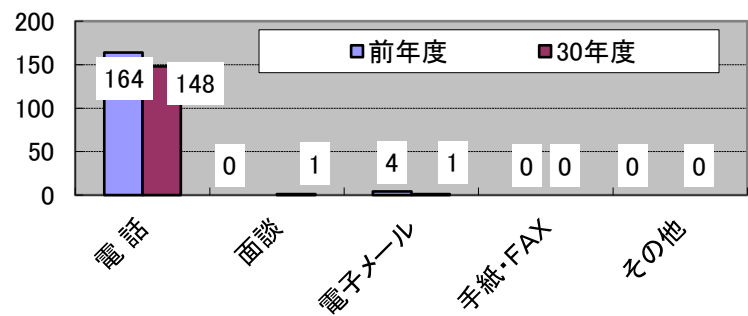
全体のうち、対象機関「歯科診療所」及び診療科目「歯科・口腔外科」で抽出した件数の統計です。

月	30年度件数	新規	再相談	相談日数	1日平均	前年度件数
4月	41	28	13	20	2.1	29
5月	34	23	11	21	1.6	46
6月	37	30	7	21	1.8	51
7月	38	33	5	21	1.8	42
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
1月						
2月						
3月						
計	150	114	36	83	1.8	168



2 相談手段別件数

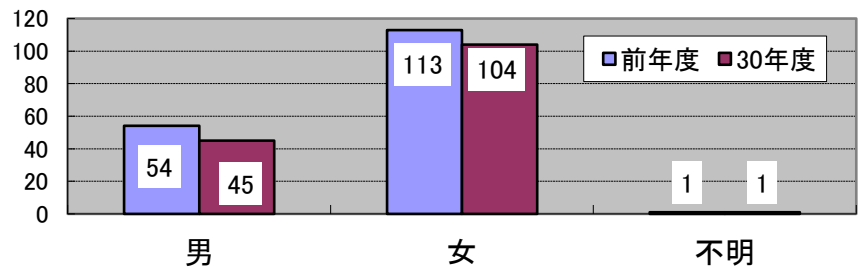
相談手段	件数	構成比
電話	148	98.7%
面談	1	0.7%
電子メール	1	0.7%
手紙・FAX	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	150	100.0%



3 相談者の内訳

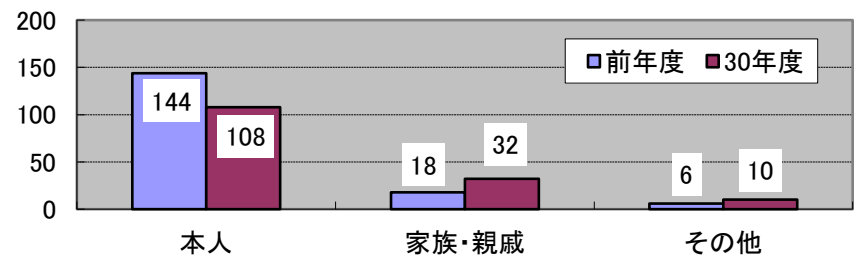
①性別

性別	件数	構成比
男	45	30.0%
女	104	69.3%
不明(メール等)	1	0.7%
計	150	100.0%



②患者との関係

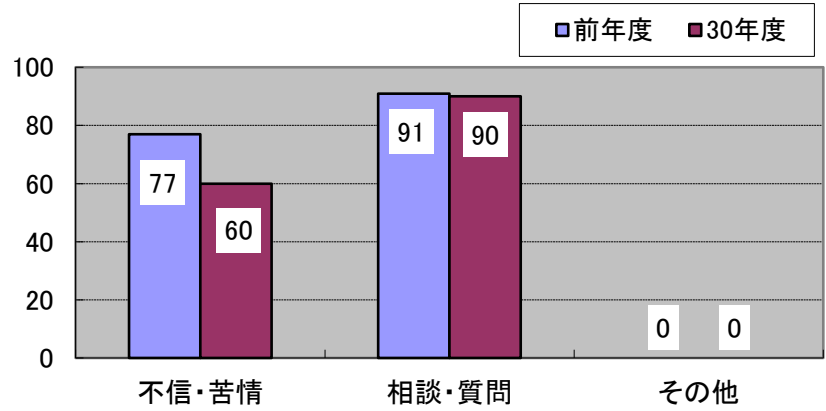
患者との関係	件数	構成比
本人	108	72.0%
家族・親戚	32	21.3%
その他	10	6.7%
計	150	100.0%



4 相談の内訳

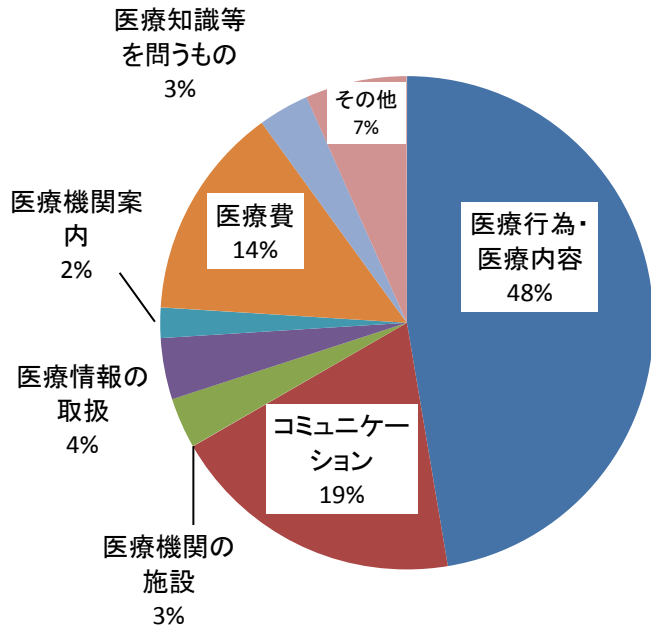
①種別

	件数	構成比
不信・苦情	60	40.0%
相談・質問	90	60.0%
その他	0	0.0%
計	150	100.0%



②内容

	件数	構成比
医療行為・医療内容	71	47.3%
コミュニケーション	29	19.3%
医療機関の施設	5	3.3%
医療情報の取扱	6	4.0%
医療機関案内	3	2.0%
医療費	21	14.0%
医療知識等を問うもの	5	3.3%
その他	10	6.7%
計	150	100.0%



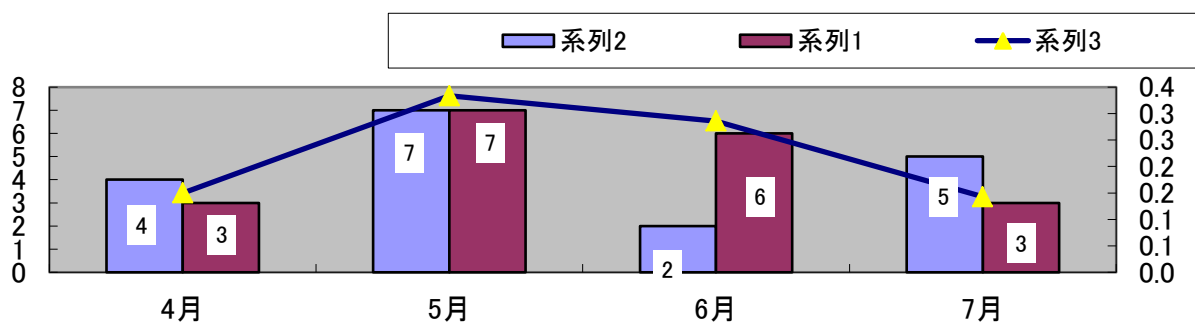
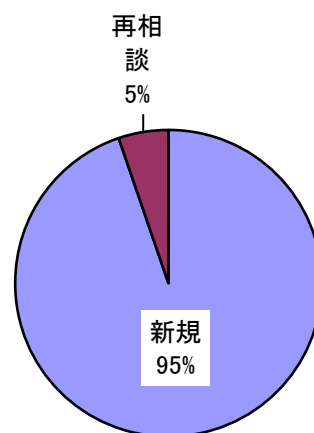
5 処理経過

	件数	構成比
問題点の整理、情報提供	97	64.7%
他課や関係機関紹介	42	28.0%
対象施設等への連絡	5	3.3%
立入検査担当部署へ連絡	4	2.7%
その他(中断など)	2	1.3%
計	150	100.0%

1 月別相談件数

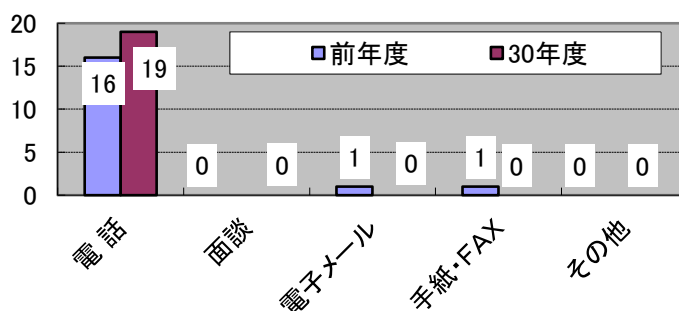
全体のうち、対象機関「薬局」又は相談内容「接遇：薬剤師」で抽出した件数の統計です。

月	29年度件数	新規	再相談	相談日数	1日平均	前年度件数
4月	3	3	0	20	0.2	4
5月	7	6	1	21	0.3	7
6月	6	6	0	21	0.3	2
7月	3	3	0	21	0.1	5
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
1月						
2月						
3月						
計	19	18	1	83	0.2	18



2 相談手段別件数

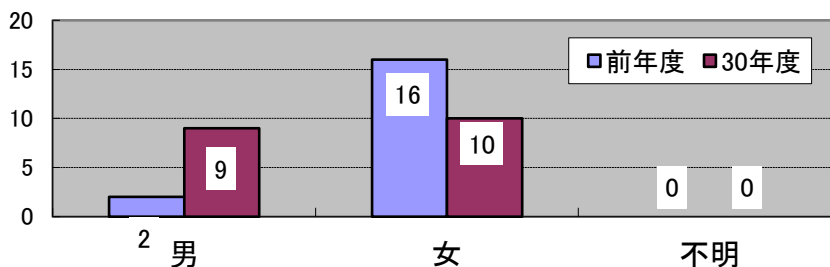
相談手段	件数	構成比
電話	19	100.0%
面談	0	0.0%
電子メール	0	0.0%
手紙・FAX	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	19	100.0%



3 相談者の内訳

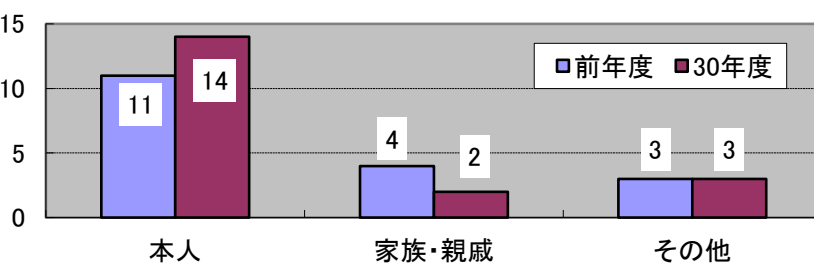
①性別

性別	件数	構成比
男	9	47.4%
女	10	52.6%
不明(メール等)	0	0.0%
計	19	100.0%

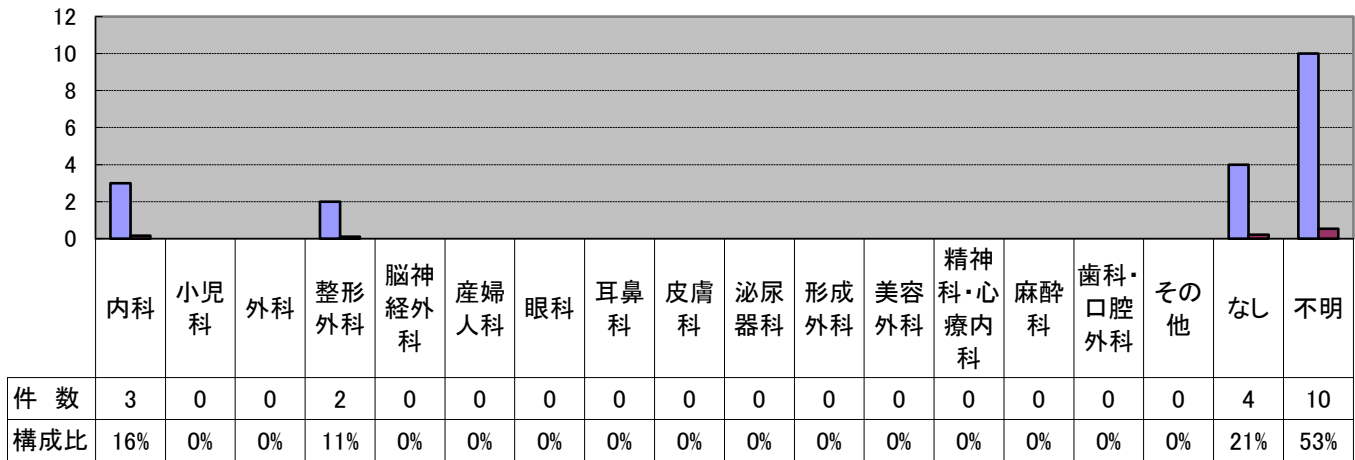


②患者との関係

患者との関係	件数	構成比
本人	14	73.7%
家族・親戚	2	10.5%
その他	3	15.8%
計	19	100.0%



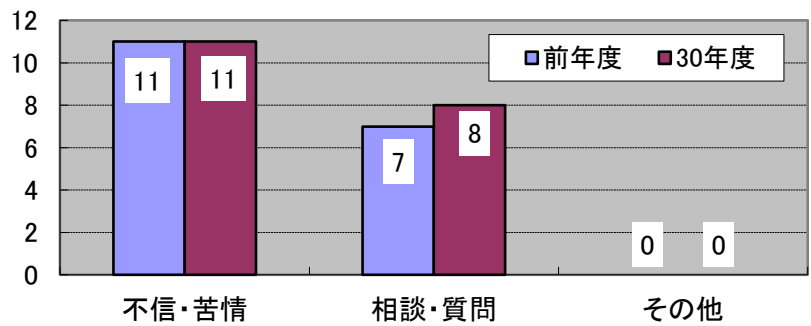
4 主な診療科目



5 相談の内訳

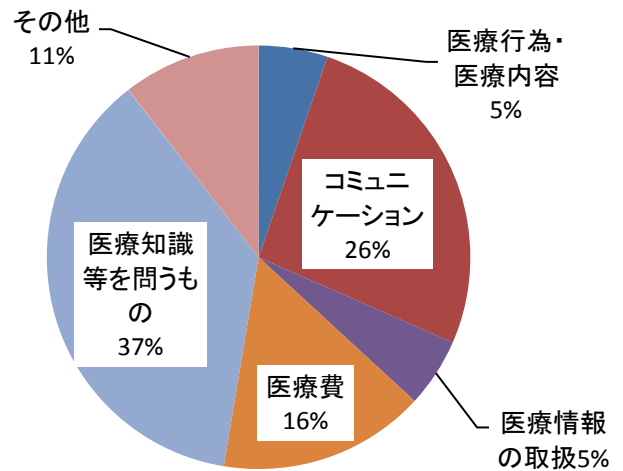
①種別

	件数	構成比
不信・苦情	11	57.9%
相談・質問	8	42.1%
その他	0	0.0%
計	19	100.0%



②内容

	件数	構成比
医療行為・医療内容	1	5.3%
コミュニケーション	5	26.3%
医療機関の施設	0	0.0%
医療情報の取扱	1	5.3%
医療機関案内	0	0.0%
医療費	3	15.8%
医療知識等を問うもの	7	36.8%
その他	2	10.5%
計	19	100.0%



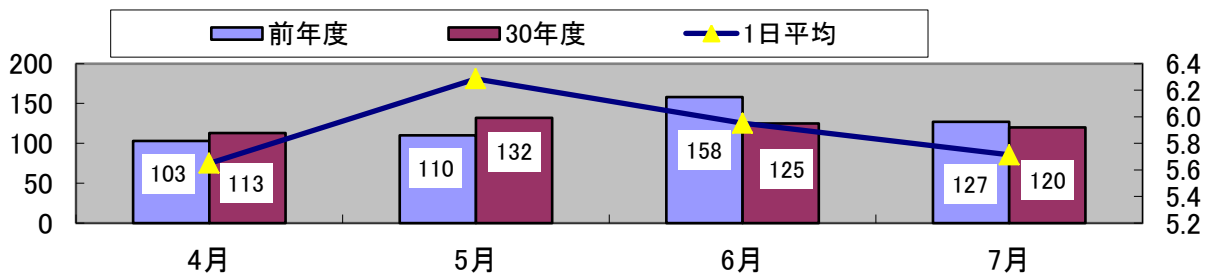
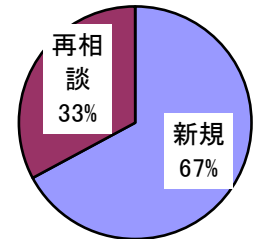
6 処理経過

	件数	構成比
問題点の整理、情報提供	7	36.8%
他課や関係機関紹介	9	47.4%
対象施設等への連絡	2	10.5%
立入検査担当部署へ連絡	1	5.3%
その他(中断など)	0	0.0%
計	19	100.0%

全体のうち、対象機関「市立病院」「市大病院」「地域中核病院」「その他の病院」で抽出した件数の統計です。

1 月別相談件数

月	30年度件数	新規	再相談	相談日数	1日平均	前年度件数
4月	113	75	38	20	5.7	103
5月	132	85	47	21	6.3	110
6月	125	86	39	21	6.0	158
7月	120	83	37	21	5.7	127
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
1月						
2月						
3月						
計	490	329	161	83	5.9	498



2 相談手段別件数

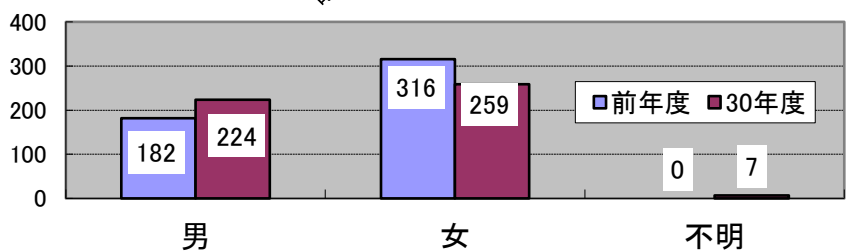
相談手段	件数	構成比
電話	462	94.3%
面談	12	2.4%
電子メール	15	3.1%
手紙・FAX	1	0.2%
その他	0	0.0%
計	490	100.0%



3 相談者の内訳

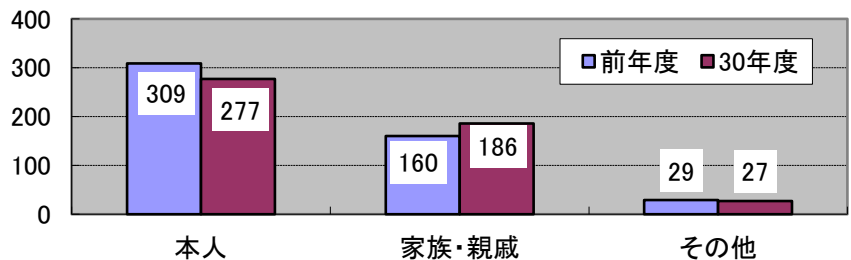
①性別

性別	件数	構成比
男	224	45.7%
女	259	52.9%
不明(メール等)	7	1.4%
計	490	100.0%



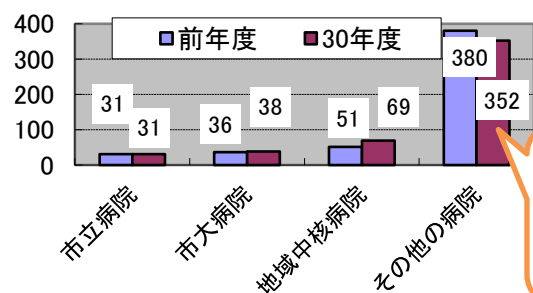
②患者との関係

関係	件数	構成比
本人	277	56.5%
家族・親戚	186	38.0%
その他	27	5.5%
計	490	100.0%



4 対象機関

対象機関	件数	構成比	病院数
市立病院	31	6.3%	4
市大病院	38	7.8%	2
地域中核病院	69	14.1%	6
その他の病院(市内)	263	53.7%	134
その他の病院(市外等)	89	18.2%	
計	490	100.0%	

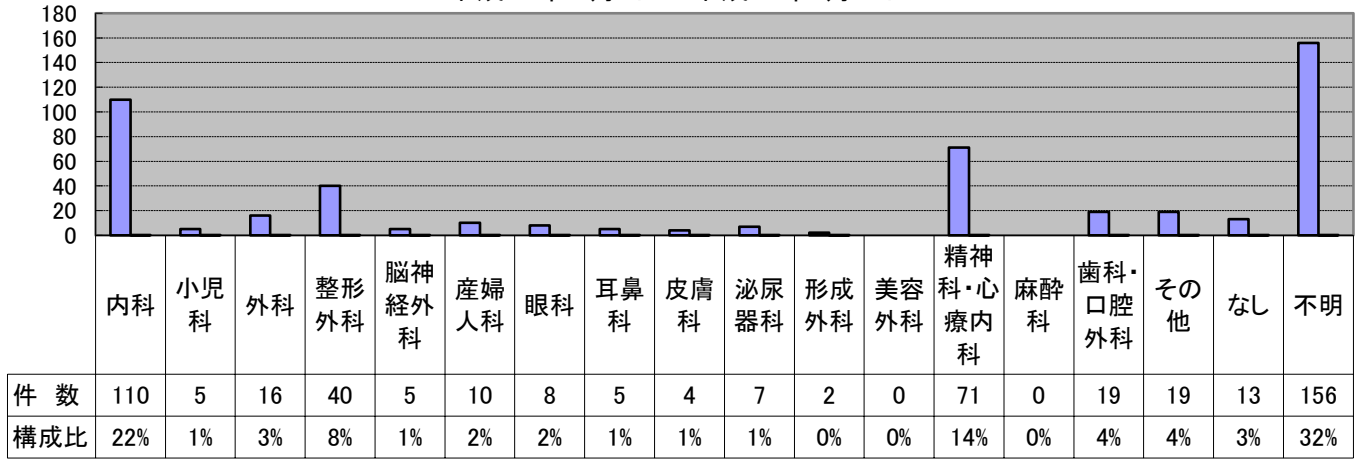


横浜市内 263
県内市外 43
東京 18
その他 6
不明等 22

5 主な診療科目

横浜市医療安全相談窓口相談実績【病院関連】
平成30年 4月1日～平成30年7月31日

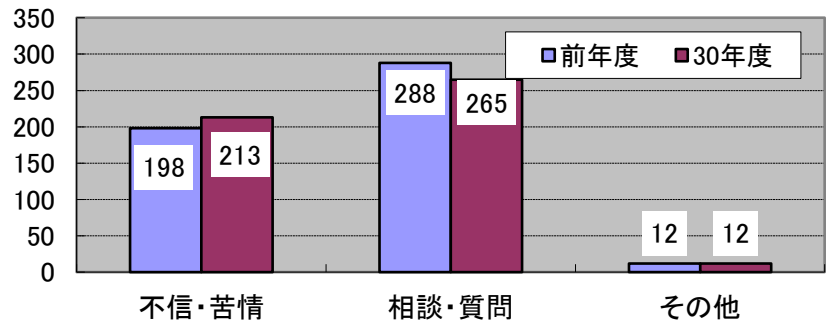
【資料1】



6 相談の内訳

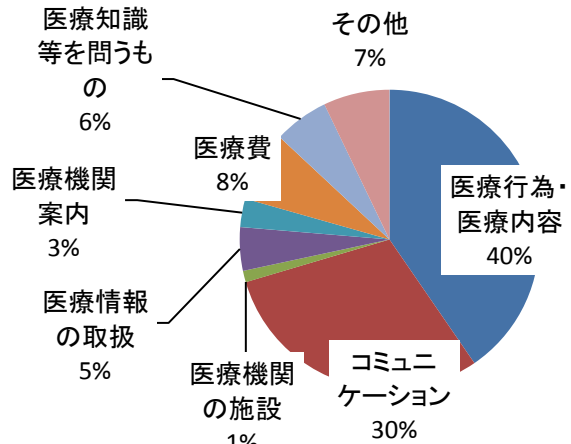
①種別

種別	件数	構成比
不信・苦情	213	43.5%
相談・質問	265	54.1%
その他	12	2.4%
計	490	100.0%



②内容

内容	件数	構成比
医療行為・医療内容	198	40.4%
コミュニケーション	147	30.0%
医療機関の施設	6	1.2%
医療情報の取扱	23	4.7%
医療機関案内	15	3.1%
医療費	37	7.6%
医療知識等を問うもの	29	5.9%
その他	35	7.1%
計	490	100.0%



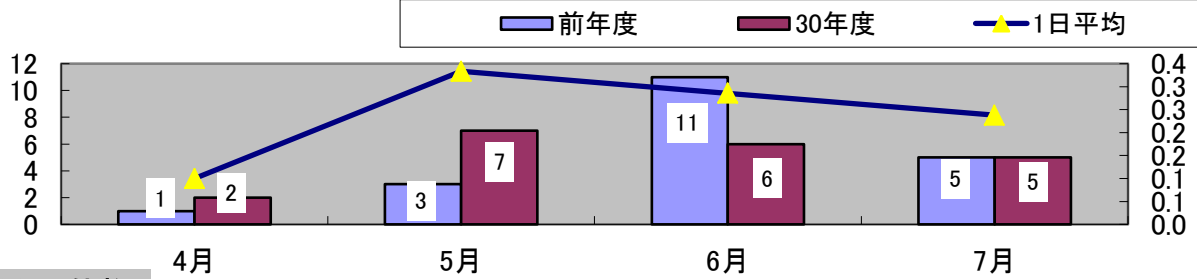
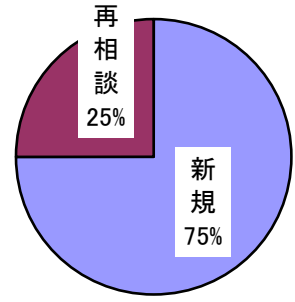
7 処理経過

処理経過	件数	構成比
問題点の整理、情報提供	350	71.4%
他課や関係機関紹介	82	16.7%
対象施設等への連絡	26	5.3%
立入検査担当部署へ連絡	12	2.4%
その他(中断など)	20	4.1%
計	490	100.0%

1 月別相談件数

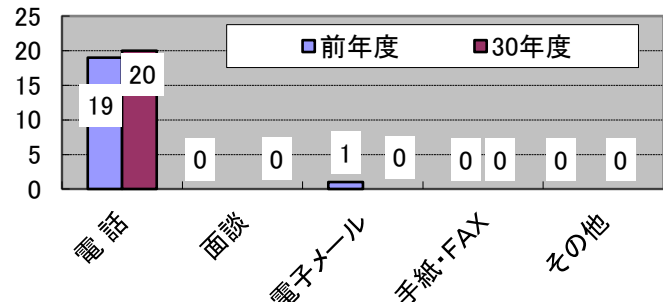
月	30年度件数	新規	再相談	相談日数	1日平均	前年度件数
4月	2	1	1	20	0.1	1
5月	7	5	2	21	0.3	3
6月	6	4	2	21	0.3	11
7月	5	5	0	21	0.2	5
8月						
9月						
10月						
11月						
12月						
1月						
2月						
3月						
計	20	15	5	83	0.2	20

全体のうち、内容分類「接遇：看護師で抽出した件数の統計です。」



2 相談手段別件数

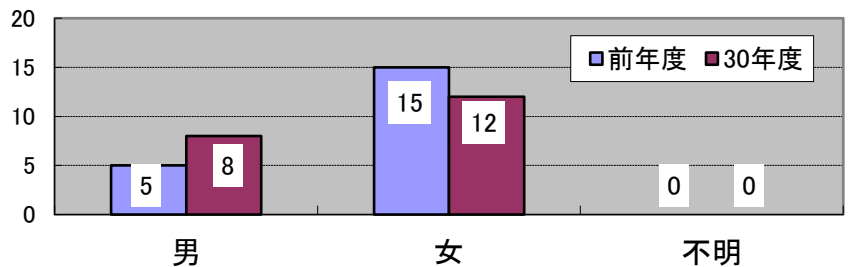
相談手段	件数	構成比
電話	20	100.0%
面談	0	0.0%
電子メール	0	0.0%
手紙・FAX	0	0.0%
その他	0	0.0%
計	20	100.0%



3 相談者の内訳

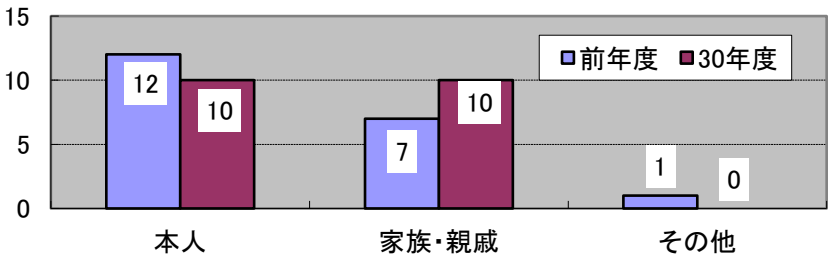
①性別

性別	件数	構成比
男	8	40.0%
女	12	60.0%
不明(メール等)	0	0.0%
計	20	100.0%



②患者との関係

関係	件数	構成比
本人	10	50.0%
家族・親戚	10	50.0%
その他	0	0.0%
計	20	100.0%



4 対象機関

機関	件数	構成比
市立病院	0	0.0%
市大病院	0	0.0%
地域中核病院	4	20.0%
その他の病院	6	30.0%
診療所	5	25.0%
歯科診療所	0	0.0%
薬局	0	0.0%
その他	1	5.0%
なし	0	0.0%
不明	4	20.0%
計	20	100.0%

【病院の規模別】

200床以上	5件
100～199床	1件
99床以下	0件
精神科単科	0件
有床診療所	0件
無床診療所	4件
不明、その他	9件

【入院時の主な内容】

・CT撮影時、入れ歯を失くされた・摂食介助の仕方が悪い・接遇

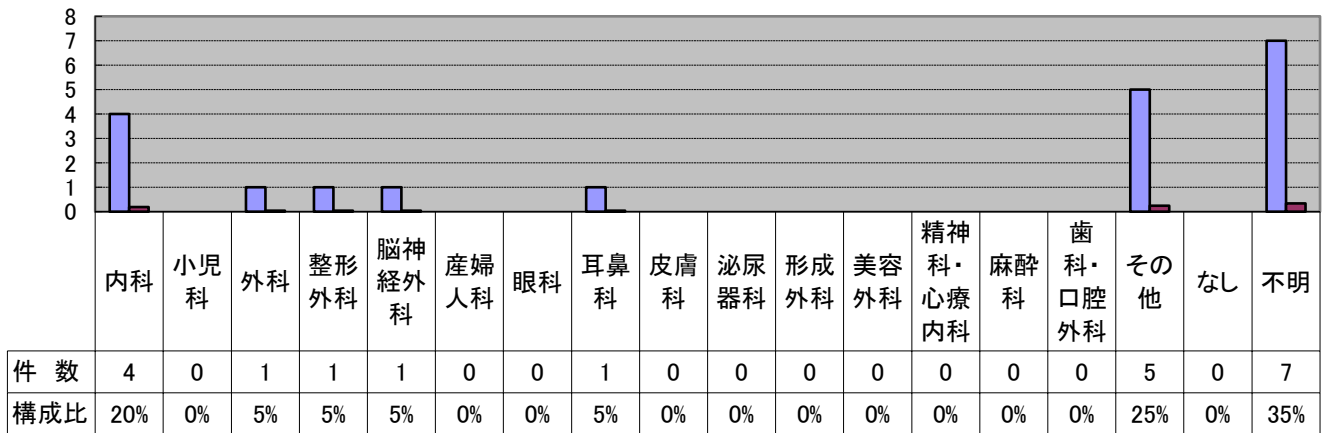
【外来時の主な内容】

・採血時の衛生管理に不安を感じる・対応について

5 主な診療科目

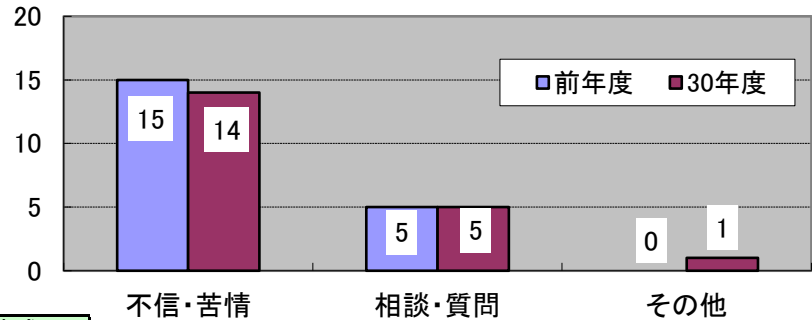
横浜市医療安全相談窓口相談実績【看護関連】
平成30年4月1日～平成30年7月31日

【資料1】



6 相談の内訳(種別)

種別	件数	構成比
不信・苦情	14	70.0%
相談・質問	5	25.0%
その他	1	5.0%
計	20	100.0%



7 処理経過

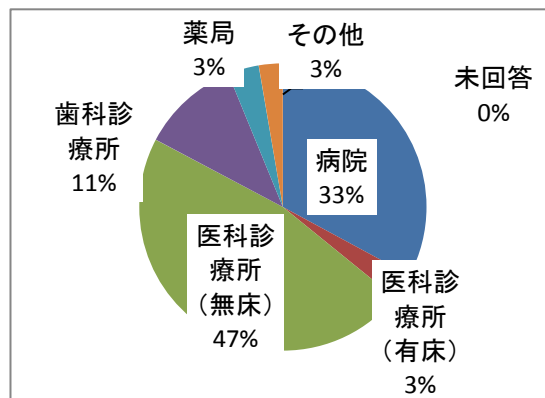
処理経過	件数	構成比
問題点の整理、情報提供	19	95.0%
他課や関係機関紹介	0	0.0%
対象施設等への連絡	1	5.0%
立入検査担当部署へ連絡	0	0.0%
その他(中断など)	0	0.0%
計	20	100.0%

平成30年度 第1回医療安全研修会 実施結果について

日時	平成30年7月5日（木）18時30分～20時30分
開催場所	横浜市開港記念会館（講堂）
対象者	原則として市内の医療提供施設の医療関係者
テーマ	医療者と患者のギャップを埋める
研修内容	第1部： 「医療広告規制の見直し」について 横浜市健康福祉局医療安全課係長 立川 麻衣 第2部： 講演「医療者と患者のギャップを埋める」 講師 佐伯 晴子 氏 （一般社団法人マイインフォームド・コンセント 理事長） 患者の立場と視点から医療者のコミュニケーション研修や教育等の活動に関する講演。
申込者	447名
出席者数	371名 （医師：26.4% 歯科医師：8.9% 薬剤師：5.4% 看護師：30.2% 事務職：18.3%）

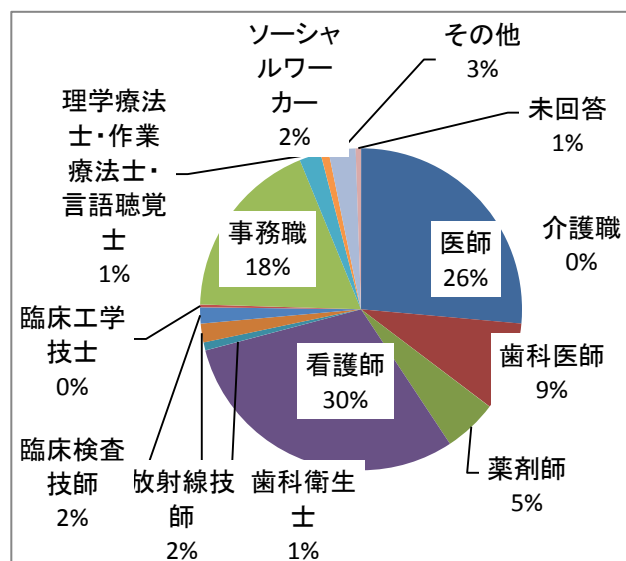
<所属施設>

	回答数	構成比
病院	122	32.9%
医科診療所(有床)	11	3.0%
医科診療所(無床)	174	46.9%
歯科診療所	41	11.0%
薬局	13	3.5%
その他	10	2.7%
未回答	0	0.0%
計	371	100.0%



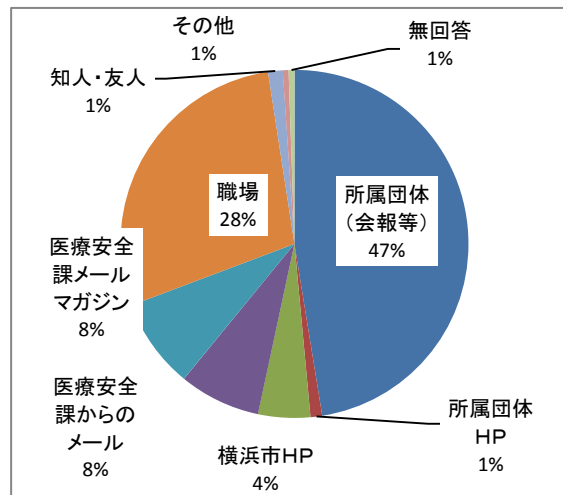
<職種>

	回答数	構成比
医師	98	26.4%
歯科医師	33	8.9%
薬剤師	20	5.4%
看護師	112	30.2%
歯科衛生士	3	0.8%
放射線技師	7	1.9%
臨床検査技師	6	1.6%
臨床工学技士	1	0.3%
事務職	68	18.3%
介護職	0	0.0%
ソーシャルワーカー	8	2.2%
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士	3	0.8%
その他	10	2.7%
未回答	2	0.5%
計	371	100.0%



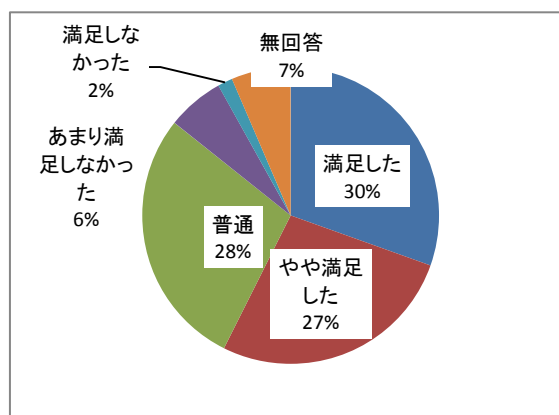
＜本日の研修会をどこで知りましたか＞

	回答数	構成比
所属団体(会報等)	176	47.4%
所属団体ホームページ	4	1.1%
横浜市ホームページ	18	4.9%
医療安全課からのメール	28	7.5%
医療安全課メールマガジン	31	8.4%
職場	105	28.3%
知人・友人	5	1.3%
その他	2	0.5%
無回答	2	0.5%
計	371	100.0%



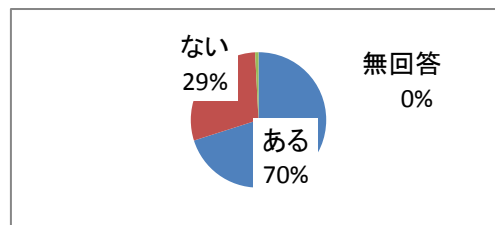
＜内容について(第2部)＞

	回答数	構成比
満足した	113	30.5%
やや満足した	100	27.0%
普通	105	28.3%
あまり満足しなかった	23	6.2%
満足しなかった	6	1.6%
無回答	24	6.5%
計	371	100.0%



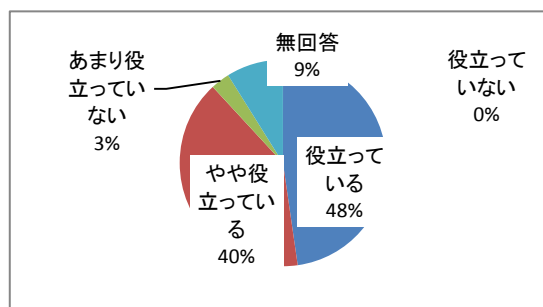
＜今までに横浜市主催の医療安全研修会へ参加されたことはありますか＞

	回答数	構成比
ある	260	70.1%
ない	108	29.1%
無回答	3	0.8%
計	371	100.0%



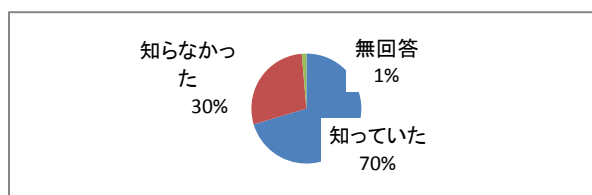
＜横浜市医療安全研修会の内容は貴院の医療安全向上に役立っていますか＞

	回答数	構成比
役立っている	177	47.7%
やや役立っている	150	40.4%
あまり役立っていない	11	3.0%
役立っていない	0	0.0%
無回答	33	8.9%
計	371	100.0%



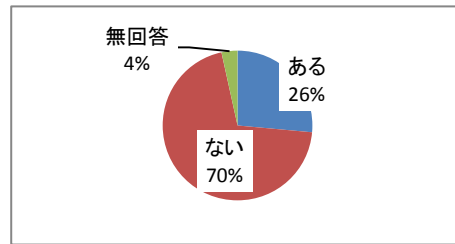
＜「横浜市医療安全相談窓口」の存在をご存知でしたか＞

	回答数	構成比
知っていた	261	70.4%
知らなかった	105	28.3%
無回答	5	1.3%
計	371	100.0%



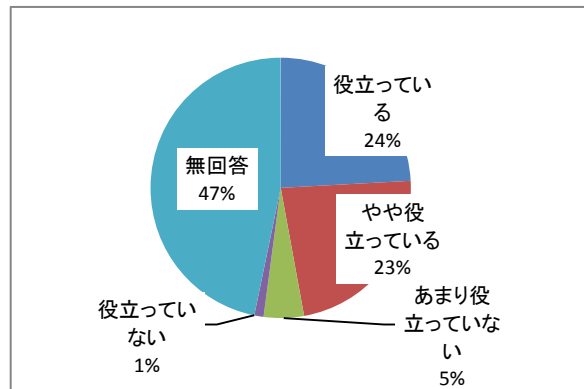
<「横浜市医療安全相談窓口」から情報提供を受けたことがありますか>
(窓口を「知っていた」と回答した方対象)

	回答数	構成比
ある	69	26.4%
ない	183	70.1%
無回答	9	3.4%
計	261	100.0%



<情報提供を受けることで、貴院の医療安全向上に役立っていますか>
(窓口を「知っていた」と回答した方対象)

	回答数	構成比
役立っている	63	24.1%
やや役立っている	60	23.0%
あまり役立っていない	13	5.0%
役立っていない	3	1.1%
無回答	122	46.7%
計	261	100.0%



<自由記載でいただいた意見(一部)>

第1部講演「医療広告規制の見直し」について

- ・禁止される広告内容について再確認できた。
- ・見直しがされていたことを知らなかったので良い機会になった。
- ・医療広告規制について分かりやすかった。ガイドラインも見てみます。
- ・もう少し時間をかけて説明をききたかった。
- ・具体例があれば分かりやすかった。

第2部講演「医療者と患者のギャップを埋める」について

- ・患者さん側からみて対応良くできているか見直すきっかけになった。
- ・患者さんの思いが汲み取れる医療者になりたいと思います。
- ・一つの言葉でも捉え方が全く異なってしまうことに改めてはっとさせられた。
- ・患者・市民参加型モデルは参考になりました。
- ・非言語性の重要性を改めて感じました。

平成30年度 第2回 横浜市医療安全研修会

医療安全のための快適な職場づくり

安全な医療に向け、患者と医療提供施設との関係をより良好なものとし、信頼関係の構築を促進することを目的として研修会を開催します。

■ 日時 平成30年10月25日(木)

午後6時00分開場 午後6時45分開演 午後8時30分終了予定

■ 会場 横浜市市民文化会館 関内ホール(大ホール)

横浜市中区住吉町 4-42-1 (*案内図参照)

■ 対象 横浜市内の医療提供施設の医療関係者

会場収容人数の都合上、市内の医療関係者に限らせていただきます。

■ 内容

○午後6時50分～午後8時30分

「医療安全のための快適な職場づくり」

講師：吉田 勝明氏

(医療法人社団哺育会 横浜相原病院 院長)



■ 申し込み方法：電子メールまたはFAXでお申し込みください。

メールアドレス kf-anzenkensyu@city.yokohama.jp

FAX 番号： 045(663)7327

*電子メールの場合は裏面の内容を記入してください。

*FAXの場合は裏面の申込用紙を送信してください。

申し込みは原則先着順に受け付けます。定員(1,000名)に達した場合には、ご連絡をさせていただきます。

FAXでお申込みいただいた場合、受付済返信等は行っておりません。当日そのままお越しください。

主催 横浜市健康福祉局

共催 (公社)横浜市病院協会

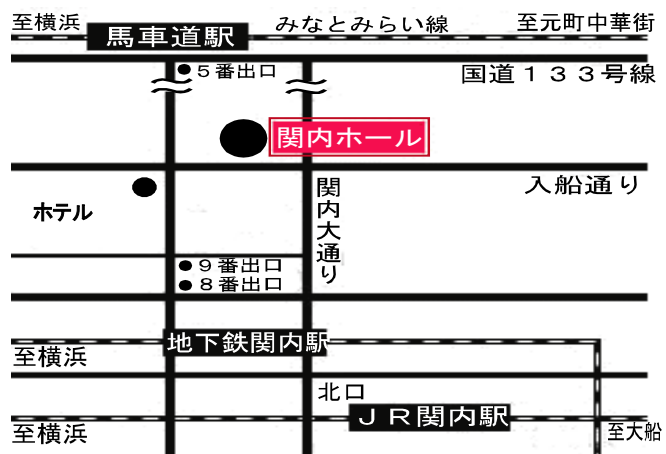
(一社)横浜市医師会

(一社)横浜市歯科医師会

(一社)横浜市薬剤師会

(公社)神奈川県医師会

後援 (公社)神奈川県看護協会



問い合わせ先

横浜市健康福祉局医療安全課
TEL. 045(671)3654

平成30年度 第3回 横浜市医療安全研修会について

日 時：平成31年2月28日（木）

午後6時開場 午後6時45分開演 午後8時30分終了予定

会 場：横浜市市民文化会館 関内ホール（大ホール）

横浜市中区住吉町4-42-1（定員1,038名）

（JR根岸線「関内」駅北口徒歩6分、市営地下鉄関内駅9番出口徒歩3分、MM線馬車道駅5番出口徒歩5分）

対象者：市内医療提供施設(病院、診療所、歯科診療所、助産所、薬局等)の医療関係者

テーマ案・講師：

第1部「横浜市医療安全相談窓口によせられた相談事例と対応」（案）

健康福祉局医療安全課

第2部「患者トラブルの法的対応について（仮）」

講師 高岡 香氏（横浜エルム法律事務所 弁護士）

平成 30 年度その他の取組について

出前講座（市民向け）

医療安全課職員が、団体、地域施設、自治会等の求めに応じて講師として会場に出向き、講座を実施します。

【講義内容（例）】

- ・ 医療安全支援センター及び相談窓口について（寄せられた主な相談事例の紹介含む）
- ・ 医療に関する基礎知識
- ・ 上手なお医者さんのかかり方（コミュニケーション論）

○実施済

7月10日・17日（火） 西区宮崎地域ケアプラザ 地域住民対象 各参加者11名
寄せられた質問）

- ・ 紹介状がないと診てもらえないのか。
- ・ 健康診断や病院の検査結果の横文字のデータ内容が何を指しているのか分かりにくい。

○実施予定

9月28日（金）瀬谷区阿久和地域ケアプラザ 地域住民対象

横浜市病院安全管理者会議

第1回

日時	平成30年9月12日（水）18時～19時30分
開催場所	横浜市南公会堂
対象者	横浜市内の病院職員
テーマ	「医薬品の安全管理」
研修内容 講師	講演会「医薬品安全管理に関する最近の話題」 講師：国際医療福祉大学 薬学部 特任教授（前 日本病院薬剤師会 副会長） 日本人間工学会認定人間工学専門家 土屋 文人 氏
出席病院	63病院（その他4施設）
出席者数	123名

第2回 平成31年2月8日（金）開催予定

メルマガ発行

主に、医療機関に従事する医療関係者向けに、医療安全の推進、患者サービスの向上等に役立つ情報を発行するメールマガジン。毎月15日頃発行。

（8月1日現在 登録数 1,806）

リーフレット2種 ※病院、診療所、区役所、地域ケアプラザに配布

「横浜市医療安全相談窓口のご案内」 30,000部 改訂・増刷済

「お医者さんへの上手なかかり方」 10,000部 増刷予定